

施設名	旧・居留地下水渠								
所在地	兵庫県 神戸市中央区								
管理官署	神戸市								
施設種類	下水道								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>開港場の一つになった神戸外国人居留地の都市計画の一環として、イギリス人技術者 J.W.Hartにより設計・施工された煉瓦造りの近代下水道。 現在も現役のこの下水道は、横浜外国人居留地のそれとほぼ同時期に建設されたわが国最古のものである。</p>								
建築時期	明治初期				時期詳細	明治5年			
関連人物	J.W.Hart								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>約5%(約90メートル)が現存しており、今も雨水管渠として機能している。煉瓦は明石方面で焼かれた国産品。国指定重要文化財の第十五番館横の歩道に公開展示が行われており、兵庫県南部地震で被災したが復元された。 神戸大丸百貨店東側の明石町の舗道にある矩形のマンホールの蓋を開けると、J.W. Hartが設計・建設した煉瓦巻円形下水道が顔をみせる。</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	○	文化財 (文化庁)	-	近代化産業遺産 (経産省)	-	世界遺産 (ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	日本の近代土木遺産(土木学会 土木史研究委員会)								
管理者等のHP (URL等)	神戸市HP http://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/history/isan-i/index.html								



公開施設